

## 千葉県護国神社 令和6年度春季大祭奉仕活動

千葉県護国神社は、戊辰の役から大東亜戦争に至るまで、国事国難に殉ぜられた千葉県出身並びに縁故ある方々の英霊を奉斎しており、現在の合祇祭神は5万7千余柱であります。

4月10日(水)、令和6年度千葉県護国神社春季例大祭が厳かに斎行されました。

### ◆ 6年4月6日(土) 0900～1100 境内の清掃奉仕

4月10日に斎行される春季例大祭の準備として、境内の清掃奉仕を実施しました。

河西監事役、柏支部 荒木会員(本部執行役)、千葉中央支部 吉田会員、沼南支部 渡辺会員及び米谷会員、山武東金支部 鈴木会員、木更津支部 垣野会員及び三浦理事役の計8名の会員が参加しました。

また、千葉県郷友会から、4名が参加されました。

小雨模様の肌寒い中、会員は慣れた手つきで境内の落ち葉集積、除草作業、枯れ枝の伐採及び灯籠の手入れなどを実施しました。

作業終了後、社務所内において会員相互の歓談により親睦が図られました。

また、竹中宮司から、今回も隊友会、郷友会の奉仕活動のお陰で10日の春季例大祭の準備を計画的に進めることができる旨お礼の言葉を頂くとともに、令和6年4月1日付で靖国神社の宮司として任命された、海自出身(防大27期)の大塚海夫(おおつか うみお)氏の紹介がありました。

### ◆ 6年4月10日(月)

・唐櫃奉昇(からつき ほうよ):0800～1015

昨年に引き続き沼南支部 渡辺会員及び米谷会員が参加しました。

二回目ということで、堂々と任務を果たされました。

・車両統制:0830～1100

河西監事役、櫻井千葉稲毛支部長、生見千葉若葉支部長、坂本鎌ヶ谷支部長、船橋支部 廣田会員及び三浦理事役の計6名の会員が参加し、神社専用駐車場及び臨時駐車場の車両統制、並びに参列者の誘導を実施しました。

例大祭は、神社関係者、来賓招待者、各市町村遺族会会長等約80名の参列により、10時から11時まで計画どおり実施されました。来賓者には、千葉県知事、千葉市長、隊友会 菊地会長、隊友会 河野顧問(下総水交會会長として参列)の他、陸自第1空挺団 副団長の姿が見受けられました。

最後に竹中宮司を囲んでの記念写真を撮りました。

千葉県護国神社担当理事役 三浦 洋



令和6年4月10日(水)例大祭



